

平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業名	緑化推進事業			会計	款	項目	大	小
				01	08	04	08	02
政策	O1	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	主管課	みどりの課				
施策	1-1	生態系に配慮した公園・緑地・水辺等空間の整備・管理	主管課長	天川 一典				

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	民有地空間・市民	意図	緑化を推進する。
事業内容	市民自らが緑を作り育てる意識を高めることで、緑の回復に努め緑豊かな流山の実現を図る。緑化講習会、ガーデニングコンテスト、地区花壇への花苗配布、門松カード配布、保存樹林保存樹木指定、斜面樹林保全協定、生垣設置補助、みどりの募金など。			
事業開始から現在までの状況変化	TX沿線区画整理などでの樹林地等の減少があった。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成26年度	平成27年度	平成28年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
	①	生垣設置補助金確定件数	8	4	2	件		
②	市内の緑に満足している市民の割合	80.40	78	77.90	%		まちづくり達成度アンケートより	
③								
④								
⑤								
⑥								
指標で表すことができない定性的な成果						目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 生垣補助の生垣の長さ 9.2m 生垣補助金総額 19,100円		
事務事業のコスト		平成26年度	平成27年度	平成28年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)		13,609,069	14,214,415	13,173,633				
事業費(b)(円)		3,244,069	3,210,415	2,985,133	市内の緑に満足している市民の割合は約80%を維持しているが、生け垣補助金の申請件数が低迷している。引き続き市民等の協働で緑化を推進する。			
うち一般財源		3,244,069	3,210,415	2,985,133				
職員給与費(c)(円)		10,365,000	11,004,000	10,188,500				
人役・職員(人)		1.50	1.20	1.20				
人役・再任用(人)			0.50	0.50				
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	B 達成できなかった
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H28)の改善計画	生垣補助金への申込やガーデニングコンテストについて、広報やホームページに加え、市民に対して幅広く効果的な周知を行う方法を検討する。	③取組の課題	特に新規転入者からの生け垣補助金への問い合わせは増加したが、補助条件である「市税完納」がネックとなりお断りするケースがあった。
②今年度(H28)に実施した取組	ホームページでの掲載に加え、広報への掲載方法について、緑化行事・案内をまとめて記載しわかりやすい表現とするよう工夫した。	④今後の改善計画	生垣補助金について、補助条件のひとつである「市税完納」の取り扱いの見直しを検討することに加え、市民に対して幅広く効果的な周知を行う方法を検討する。